

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護				シート番号	011-005
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課 評価責任者(課長名)
						羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市遺族会運営補助金交付要綱、堺原爆被害者の会運営補助金交付要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	<p>・昭和22年戦没者の慰霊、遺族の福祉の増進、平和希求を目的とし、同年5月に堺市遺族会が設立された。また、昭和40年に核兵器の廃絶の活動を広げるために堺原爆被害者の会が設立された。</p> <p>・先の大戦による戦没者並びに戦災物故者を慰霊し、遺族及び戦傷病者の福祉の増進を図るとともに、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを新たにすため、堺市では昭和39年から毎年戦没者追悼式を実施している。平成28年度からは追悼平和祈念式典として実施。</p> <p>・先の大戦で公務等のため国に殉じた軍人等の遺族に対し、各支給法に基づき特別弔慰金・各種給付金を記名国債により支給している。平成27年4月から平成30年4月まで第10回特別弔慰金実施。令和2年4月から令和5年4月まで第11回特別弔慰金実施予定。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市戦没者遺族、堺市傷痍軍人及びその家族、原爆被害者、その他市民
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念するとともに、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進を図る。また、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを新たにしていく。
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・関連団体への支援(堺市遺族会、堺原爆被害者の会) ・堺市戦没者・戦災物故者追悼平和祈念式典の開催(令和元年10月24日 ソフィア・堺) ・戦傷病者戦没者遺族等援護法に係る業務(戦没者等の遺族に対する特別弔慰金等の受付、府への経由、国債の受け渡し業務等) ・慰霊碑の管理(平和塔の清掃業務、関西大風水害殉難者慰霊碑の敷地内植木剪定業務等)
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( )	
		直接実施以外の主な支出先	堺市遺族会、堺原爆被害者の会、公益社団法人堺市シルバー人材センター等

Ⅲ. 投入量

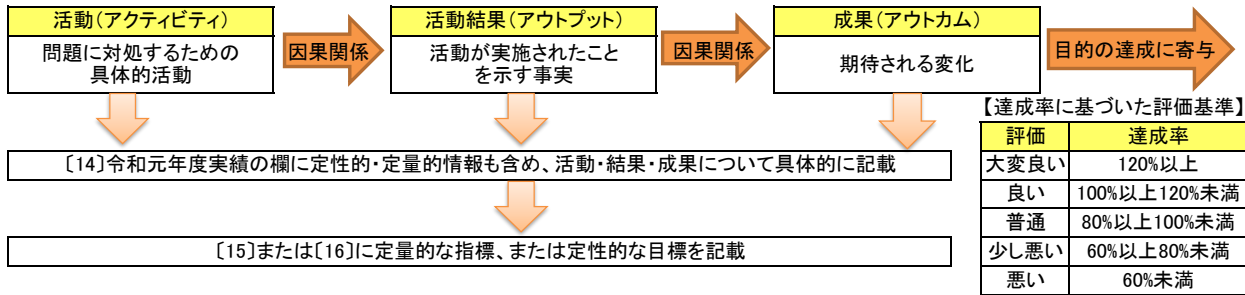
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
	事業費(a)	千円	17,756	13,970	4,243	3,952	3,575	3,192	18,503	
11	主な事業費内訳	戦没者・戦災物故者追悼式	千円	2,095	2,608	1,893	1,692	1,802	1,759	2,032
		補助金	千円	1,160	1,160	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290
		特別弔慰金	千円	13,342	10,201					13,837
		その他	千円	381		886	970	384	143	385
12	財源内訳	国・府支出金	千円	150	541	500	205	500	203	500
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
		その他( )	千円							
	一般財源	千円	17,606	13,429	3,743	3,747	3,075	2,989	18,003	
12	人件費(b)	千円	12,470	12,470	12,470	12,470	12,320	12,320	12,550	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	30,226	26,440	16,713	16,422	15,895	15,512	31,053	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護	シート番号	011-005
-------	---------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績																														
活動実績と成果	14	<p>○戦没者・戦災物故者追悼平和祈念式典については、下記のとおり実施し、戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日: 令和元年10月24日</li> <li>・場所: ソフィア・塚(中文化会館)</li> <li>・参加者: 約200名</li> </ul> <p>○戦没者等の遺族に対する特別給付金の国債配布については、各区役所や大阪府との密な連絡調整や複数名によるチェック作業を徹底したことで、対象者全員に配付することができた。</p>																												
	15	<p style="text-align: center; background-color: #ffffcc;">定性的な目標</p> <p>戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念するとともに、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進を図る。また、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを新たにしていく。</p>																												
		<p style="text-align: center; background-color: #ffffcc;">目標に対する実績</p> <p>上記のとおり。</p>																												
16		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">単位</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> <th style="width: 15%;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">達成率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">評価</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値					実績値					達成率					評価							
単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																										
目標値																														
実績値																														
達成率																														
評価																														

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

19	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>先の大戦による戦没者並びに戦災物故者を慰霊し、遺族及び戦傷病者の福祉の増進を図るとともに、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを追悼式を通じて実施することが出来た。</p>

- 【分析のチェックポイント】**

  - 事業の達成度はどうでしたか。
  - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
  - 資源投入は適切でしたか。
  - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
  - 有効性は高いですか。低いですか。
  - 効率性は向上していますか。
  - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
  - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護	シート番号	011-005
-------	---------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 弔慰金等の援護事務については、国からの法定受託事務であり、廃止・休止できない。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 同上 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 平和祈念式典等のイベントについては、実施方法を含め、あり方を検討する余地はあると考えられる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 令和2年度の平和祈念式典は中止を決定している。弔慰金の申請受付事務等については、窓口での受付を原則としているが、希望すれば郵送による受付も可能となっている。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( ) 関連事業名 ( ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ( )	理由・説明 弔慰金等の援護事務については、法定受託事務であるため、改善余地がない。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 追悼の意を表する方法について、式典以外の方法で実施することが出来ないか、他市事例なども参考にしながら、検討する。		